

2026 年 10 月 9 日

GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

GMO グローバルサイン・HD、AWS と戦略的協業契約（SCA）を締結 ～生成 AI・クラウド移行・運用保守まで一体提供し、 日本の中堅・中小企業の DX を加速～

GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：青山 満 以下、GMO グローバルサイン・HD）は、アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社（以下、AWS）と、2026 年 7 月 1 日付で、日本の中堅・中小企業（SMB）における生成 AI の導入、および安全なクラウド運用・移行の加速を目的とした、戦略的協業契約（SCA：Strategic Collaboration Agreement）を締結しました。

GMOグローバルサイン・HD、 AWS と戦略的協業契約（SCA）を締結



本契約に基づき、GMO グローバルサイン・HD は AWS 利活用支援サービス「CloudCREW (クラウドクルー) byGMO」を通じて培ってきたクラウド運用実績・顧客基盤と、AWS からの投資および先進的なクラウドテクノロジーを掛け合わせることで、中堅・中小企業の IT 課題を解消し、持続的なビジネス変革を力強く後押しします。

【協業のポイント】

■生成 AI の安全な導入・活用を支援

ツール導入にとどまらず、ガバナンス・統制設計までを一体提供

■クラウド移行を計画から運用まで支援

AWS の移行プログラムとアセスメントツールを組み合わせ、計画から運用設計まで一気通貫で支援

■マネージドサービス（運用保守）によるセキュリティ・運用の強化

24 時間 365 日体制で、限られた社内リソースでも最適・安全なクラウド環境を維持

【協業の背景（広がる生成 AI 活用と、SMB が直面する 3 つの課題）】

近年、生成 AI の活用があらゆる規模の企業に広がる中で、AI の導入・活用やクラウド移行（クラウドリフト&シフト）への対応は急務となっています。一方で、多くの中堅・中小企業では、

- 1.データ管理やアクセス統制などのセキュリティリスク
- 2.導入後の継続的な運用体制の確立
- 3.専門人材の不足

という 3 つの課題が、DX 推進の大きな障壁となっています。

GMO グローバルサイン・HD は、これまで AWS の「SMB コンピテンシー」および「MSP プログラム」、「移行コンピテンシー」の認定パートナーとして、数多くの企業の IT 環境を支えてまいりました。今回の戦略的協業により、AWS のグローバルな支援プログラムや共同投資リソースを最大限に活用し、企業がクラウドや先端技術を「安心・安全に利用できる環境」を整備することで、日本の SMB 市場における DX の社会実装に貢献してまいります。

【強化・拡充する 3 つの重点施策】

AWS 利活用支援サービス「CloudCREW byGMO」のこれまでの支援実績をベースに、AWS との連携によって以下の 3 領域をさらに強化・拡充します。

1.生成 AI の安全なビジネス導入とガバナンス構築の支援

これまで培った生成 AI の環境構築実績をもとに、AWS の最新技術や検証プログラムを取り入れ、要件定義から環境構築までを伴走します。単なるツールの導入にとどまらず、情報漏えいリスクへの対策、データアクセス統制、利用ガイドラインの策定など、実運用を見据えた「安全な統制・ガバナンス設計」を一体的に提供することで、企業が生成 AI を安全かつ効果的に活用できる環境づくりを推進します。

2.マネージドサービス（MSP／運用代行）による体制強化と継続的改善

24 時間 365 日の AWS 環境の監視・保守・運用管理で積み重ねてきた実績を活かし、AWS との協業を通じて運用ルールの標準化や最新のガバナンス手法を取り入れます。これにより企業のシステム運用負担を大幅に軽減するとともに、限られた社内リソースでも常に最適かつ安全なクラウド環境を維持できるよう、継続的なコスト最適化とセキュリティ改善を推進します。

3.最適なクラウドマイグレーション（移行）の推進と内製化支援

オンプレミス（自社運用）環境や既存システムから AWS への移行支援をさらに強化します。AWS の移行支援プログラムやアセスメントツールを組み合わせ、移行計画の策定から実行、移行後の運用設計まで一気通貫でサポートします。ビジネスの拡張性を見据えた最適なデジタル基盤の構築を後押しするとともに、将来的な運用の内製化（自走）も視野に入れた継続的な支援を提供します。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 パートナーアライアンス事業統括本部 事業統括本部長 相田 哲也様のコメント

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社は、AWS と GMO グローバルサイン・ホールディングスとの間で中堅・中小企業のクラウド導入支援に関する戦略的協業契約の締結を歓迎いたします。GMO グローバルサイン・ホールディングスは、SMB コンピテンシーを取得した AWS パートナーです。中堅・中小企業のお客さまに対する豊富な支援実績と、セキュリティやクラウドインフラにおける専門知識を活かし、お客さまのクラウド活用とビジネス成長を支援されてきました。本協業を通じて、さらなるお客さまへの価値提供に寄与されることを期待しております。

GMO グローバルサイン・HD 代表取締役社長 青山 満のコメント

このたび AWS との間で中堅・中小企業のクラウド導入支援に関する戦略的協業契約を締結できたことを大変嬉しく思います。当社はこれまで、インターネットインフラを担う企業として、安心・安全かつ統制の取れた IT 環境の構築・運用を支援してまいりました。今後は、AWS の最先端テクノロジーと当社の豊富な支援実績・技術力を掛け合わせ、生成 AI の導入からクラウド移行・運用までを一体的に支援することで、日本の中堅・中小企業の持続的な成長とビジネス変革に貢献してまいります。

【今後の展開】

GMO グローバルサイン・HD は、AWS との本協業を通じて、日本の中堅・中小企業が生成 AI とクラウドを「安心・安全」に活用できる環境を整備し、DX の社会実装を加速させてまいります。両社は引き続き連携を深め、SMB 市場における持続的なビジネス変革に貢献してまいります。

【「CloudCREW byGMO」について】（URL:<https://managed.gmocloud.com/>）

30 年にわたり IT インフラの設計・開発、監視・運用・保守を手掛ける GMO グローバルサイン・HD が運営する「CloudCREW byGMO」は、確かな技術力と法人サポートで培った問題解決力を活かし、サイバーセキュリティに強いマルチクラウド対応のフルマネージドサービスを展開しています。特に、小規模から大規模クラウドに至る多様なプラットフォームの開発・運用や、セキュリティ運用に関する豊富な実績を有しています。

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社について】

GMO グローバルサイン・HD は、インターネットやデジタル取引における「安全」と「信頼」を提供する IT セキュリティ企業です。

日本発の最上位認証局「GlobalSign」を運営し、世界 11 か国の拠点から各国の政府機関や企業に電子認証や電子署名の技術を提供しています。さらに、これらの技術を活用した国内シェア No.1 電子契約サービス^(※1)「電子印鑑 GMO サイン」を企業や自治体に提供し、安全な社会インフラを支えています。

今後は、AI、IoT、ブロックチェーンといった先進技術に加え、量子コンピュータ時代にも対応可能な認証技術を開発・提供することで、より安全で使いやすいサービスをグローバルに展開していく予定です。

「信頼できる認証」と「高いコストパフォーマンス」を両立させ、デジタル社会の成長を支える存在を目指します。

(※1) 電子署名法に基づく電子署名およびタイムスタンプが付与された契約の累計送信件数（タイムスタンプのみの契約を除く。主な立会人型電子署名サービスが対象）GMO リサーチ&AI 株式会社調べ（2024 年 12 月）

あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供



長年にわたる
運用実績



グローバルで
シェアを持つ認証局



Google

Microsoft

Mozilla



電子印鑑なら
GMOサイン

docusign

Adobe Acrobat Sign



SSLサーバー証明書
提供実績

以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
TEL : 03-6415-7076
お問い合わせ : <https://managed.gmocloud.com/contact/>

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
社長室 広報担当 大月・遠藤
TEL : 03-6415-6100
お問い合わせ : <https://form.gmogshd.com/contact/pr/>
- GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 望月
TEL : 03-5456-2695
お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】（URL : <https://www.gmogshd.com/>）

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。
Copyright (C) 2026 GMO GlobalSign Holdings K.K. All Rights Reserved.